

# Nationwide Mutual

A+ 格付の金融保険サービス企業が、クラウドイニシアチブの基盤ソリューションとして Micro Focus® Server Automation を採用して IT を簡素化。



### 概要

Nationwide はオハイオ州コロンバスに本社を構える Fortune 100 企業です。米国最大級の規模を誇り、多角経営を強力に進める金融保険サービス企業です。A.M.Best と Standard & Poor's の両社から「A+」の格付を取得しています。Nationwide は、損害保険会社、災害保険会社、金融サービス会社など、数十の企業を傘下に収めています。

### 課題

同社のプラットフォームエンジニアリングチームは、すべてのサーバービルドの標準化、再利用可能性、セキュリティ/設定ポリシーへの準拠、適切なモニタリング/管理ソフトウェアのインストールについて責任を負っています。Nationwide は、数千台のサーバーで約 2,000 のアプリケーション（保険数理データ分析、Web サービス、地理情報システムのマッピング、自然災害の影響を受ける保険契約者の特定など）をサポートしています。これらのアプリケーションの多くは、Microsoft Windows または Linux プラットフォーム上で実行されています。

顧客需要の変化に対応して、競争力を維持するために、Nationwide はアプリケーションデリバリーのスピードを高める必要がありました。加えて、コスト削減も同時に実現するために、同社は IT 簡素化イニシアチブを開始しました。合理化が必要な分野の 1 つとして、サーバーのプロビジョニングと保守が挙げられました。

Nationwide では、Windows サーバーと Linux サーバーの構築を、別々のチームが別々のツールを使用して行っており、各チーム間に相乗効果はありませんでした。設定の変更や保守が同社のデータセンターにとって課題となっていました。Nationwide は長年にわたって Insight Rapid Deployment ソフトウェアを使用してきました。このツールはサポート終了を間近に控えているため、Nationwide が実装を進めている HPE ProLiant Gen9 サーバー（主に DL 460）にはデプロイできません。そのため、Nationwide はこのソフトウェアの代わりとして、IT の簡素化にも寄与するソリューションを即刻導入する必要がありました。また、クラウドイニシアチブも予定しているため、クラウドイニシアチブのための基盤となるソリューションでなければなりません。

### ソリューション

Nationwide は Server Automation (SA)、Operations Orchestration (OO)、Cloud Service Automation (CSA) を活用して、製品化リードタイムの短縮、効率性の向上、アジリティの強化を実現しました。

Nationwide は、SA のソリューションアーキテクチャと実装について Software Services のサポートを受けながら、以前のソリューションと比べ、より多くのテクノロジータワーに、より多くの機能を実装しました。また、Software Education Services を利用して、プラットフォームのエンジニアリング、実行



### 概要

- **業界**  
保険およびファイナンシャルサービス
- **所在地**  
オハイオ州コロンバスに本社、全米各地に支社
- **課題**  
サーバーのプロビジョニングと保守について、IT の簡素化を推進する
- **製品とサービス**  
Server Automation  
Operations Orchestration  
Cloud Service Automation  
Software Services
- **成果**
  - + Microsoft Windows、Linux、Java Hosting、VMware ESX を使用する各チームに「1 つの画面」によるプロビジョニングを提供
  - + 合計約 10,000 台のサーバーを保守し、年間約 1,800 台の新規サーバーをデプロイ
  - + 約 2,000 のアプリケーション（社内開発アプリケーションとパッケージアプリケーション）をホスト
  - + 4 人分超の人材採用コストを回避

お問い合わせ先:  
[www.microfocus.com](http://www.microfocus.com)

サポート、プロビジョニングを担う各チームのコアメンバーにトレーニングを提供しました。さらに、OOとCSAのトレーニングのために、Adoption Readiness Tool (ART)も使用する予定です。Software Servicesは現在、Nationwideのクラウド実装をサポートしています。NationwideはPremier Supportを利用しており、自社環境を詳細に理解するテクニカルアカウントマネージャー (TAM) から専門的なガイダンスを毎週受けています。Micro FocusはNationwideの戦略的サプライヤー兼主要パートナーとして、同社の簡素化プロジェクトをサポートしています。

## 成果

ソフトウェアの採用によりNationwideが得たメリットは次のとおりです。

- Microsoft Windows、Linux、Java Hosting、VMware ESXを使用する各チームに「1つの画面」によるプロビジョニングを提供することで、プラットフォームエンジニアリングのサイロ化を解消して、ITの効率性とアジリティを高め、3つのツールから1つのツール (Server Automation) に移行
- 4人分超の人材採用コストを回避
- ITの簡素化とクラウドイニシアチブの推進により、プロセスの合理化、コストの削減、業務の高速化を図り、社内ユーザーにITソリューションをより迅速に提供
  - 年間約1,800台の新規サーバーをデプロイして、ビルドの標準化、再利用可能性、セキュリティ、モニタリングソフトウェアのインストールを確保

- 合計約10,000台のサーバー (Microsoft WindowsとProLiantプラットフォームのLinuxが半分ずつ) を保守
- 約2,000のアプリケーション (社内開発アプリケーションとパッケージアプリケーション) をホスト
- Server Automationは、Operations OrchestrationとCloud Service Automationを活用したクラウドイニシアチブのための基盤テクノロジーとなっています。クラウドイニシアチブの目標は次のとおりです。
  - サーバーデリバリーのSLAを10日から1日以内に短縮
  - Nationwide内のすべてのテクノロジータワーにエンタープライズレベルの自動化機能を提供

Nationwideは当初、WindowsサーバーをデプロイするためにSAを選択しましたが、LinuxとJava Hostingのデプロイにも有効であることが判明したため、現在はSAをOO/CSAと統合してクラウドイニシアチブで活用しています。OO/CSAにより、プロビジョニングチームはSLAを10日から数時間に短縮できます。その結果、ソリューションエンジニアは1日以内にサーバーをユーザーに提供できます。

詳細情報

[www.microfocus.com/ja-jp/dca](http://www.microfocus.com/ja-jp/dca)

[www.microfocus.com/ja-jp/hybridcloud](http://www.microfocus.com/ja-jp/hybridcloud)

[www.microfocus.com/ja-jp/opsorch](http://www.microfocus.com/ja-jp/opsorch)

[www.microfocus.com/ja-jp/serverauto](http://www.microfocus.com/ja-jp/serverauto)

[www.microfocus.com/ja-jp/csa](http://www.microfocus.com/ja-jp/csa)

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社

[jp-info-enterprise@microfocus.com](mailto:jp-info-enterprise@microfocus.com)

[www.microfocus-enterprise.co.jp](http://www.microfocus-enterprise.co.jp)